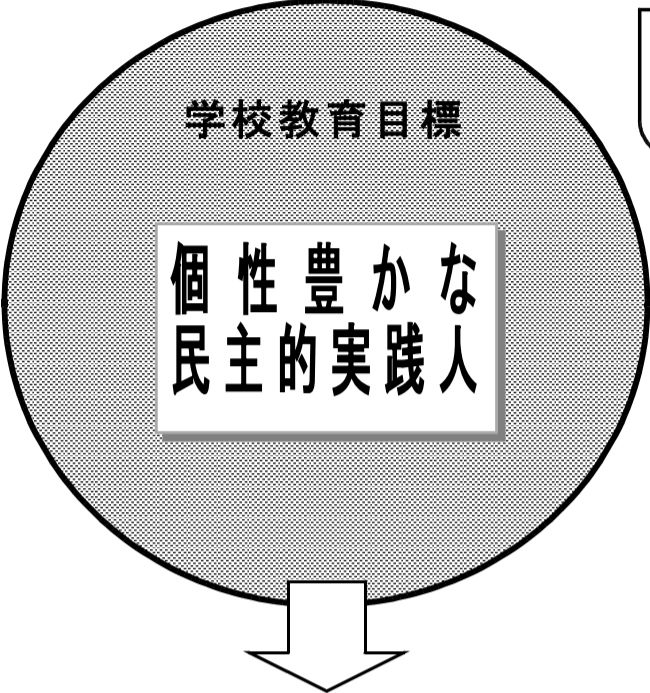


**教育の基本理念**  
自然や人とのふれあいを通して心を育てる

教育基本法  
学校教育法  
学習指導要領

自らの良さを発揮して、  
誰とでも仲良く、  
行動できる人



- 山梨県学校教育指導重点**
- 新しい時代に必要となる資質能力の育成
  - 豊かな心と自己実現を図る力の育成
  - 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実
  - 子供たちが安全で安心に生活できる環境づくり
- 甲府市学校教育指導重点**

- 生徒の課題**
- 自尊感情の高揚
  - 様々な生活指導
  - 学力の向上
- 保護者の願い**
- 楽しい学校生活
  - 自主的な学習
  - 思い遣る心の育成
  - 適切な進路選択の実現

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
<ul style="list-style-type: none"> <li>★楽しい学校</li> <li>★活力ある学校</li> <li>★美しい学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★自ら学ぶ生徒</li> <li>★素直な心を持つ生徒</li> <li>★健康な体をつくる生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★情熱ある教師</li> <li>★責任感ある教師</li> <li>★実践力ある教師</li> </ul>

**学校経営の基本方針**

(1) 学校教育目標並びに山梨県・甲府市学校教育指導重点の具現化に努める。 (2) 北中教育の伝統を継承しつつ、創意ある教育課程の編成と実施に努める。 (3) 家庭・地域との密な連携のもとに、信頼される学校教育の確立に努めるとともに、協力して子どもの健全育成を図る。	(4) 教職員間の和を基調に、それぞれの持てる知識・技能・能力を結集し、お互いに支えあうことで職務を遂行できる環境作りに努める。 (5) 生徒理解に努め、個性の伸張を図るとともに、生徒指導の充実を図る。 (6) 校内研究の充実とともに、教職員一人ひとりが、資質向上並びに専門性を高めるための研修に励むことができる環境作りに努める。
---	---

教科指導において1	生きる力	教科指導において2
<p><b>☆総合推進校として研究の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①授業における見通しと振り返りを重視する。</li> <li>②研究と日常実践とのつながりを意識する。</li> <li>③生徒の活動を大切に授業展開を工夫する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>④家庭学習との連携を意識した授業づくりとノート指導の充実を図る。</li> <li>⑤学校図書館の積極的な活用を図り読書活動を奨励する。</li> <li>⑥教科部会を通して研究の深化を図る。</li> </ul>

道徳教育において	特別活動において	学習評価において
<ul style="list-style-type: none"> <li>①思い遣りの心を基調にした、生きる力の育成</li> <li>②道徳的な体験活動を積極的に計画する。</li> <li>③生徒の実態に即した身近な道徳教材の開発に努め、互いに公開しあう。</li> <li>④道徳の教科化に関わる研修を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①望ましい集団活動を展開する。</li> <li>②様々な活動を通して、心身の調和のとれた発達をはかる。</li> <li>③諸活動に対して自治的に取り組む態度を育てる。(自主管理の精神の継承)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学習ガイダンスを有効活用し、生徒の自己評価が確実に行われるように工夫する。</li> <li>②基礎的、基本的な学力に関して、その定着を確実に評価する</li> <li>③学習に関する評価はその根拠を明確に示す。</li> </ul>

健康・安全教育において	生徒指導において	開かれた学校づくりにおいて
<ul style="list-style-type: none"> <li>①自分の命は自分で守るという意識の高揚を図り、自分の行動に責任を持たせる。</li> <li>②年間を通じた北中体操等を通して、体力の向上を図る。</li> <li>③危機管理マニュアルを点検し、緊急事態に備えた対応の仕方を全職員で共通理解し、最善の措置をとることができる体制を整える。</li> <li>④がん教育の計画的実施を図る。</li> </ul>	<p><b>☆自尊感情の育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①共感的理解を基盤に、指導と支援の両側面から生徒に接する。</li> <li>②自尊感情を高める教師の声かけを推進する</li> <li>③形を揃える、心を揃える指導を推進する</li> <li>④いじめの発見と対応並びに不登校の改善に向けて情報交換を積極的に図る。</li> <li>⑤心の居場所作りに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒や学校の様子を広く家庭に知ってもらう機会を持つように努める。</li> <li>②保護者の様々な形での学校訪問の機会を計画する。</li> <li>③生徒が積極的に地域の活動に参加するように促す。同時に、地域の方々に学校開放の機会を設けるように心がける。地域との連携活動の少なさを課題と捉える。</li> </ul>

**特色ある学校づくり**

◎朝の自主活動 (8:15~8:35)    自主読書    自主学習    体力作り (北中体操、縄跳び等)    学年活動 ◎学校林活動 (平成29年度より休止)
--

